

テトラ オートパワーフィルター AX-45 Plus

取扱説明書(保証書付)



淡水・海水両用
適合水槽51cm以下

- このたびは、テトラ オートパワーフィルターをお買い上げいただき、誠に有り難うございます。
- 正しく安全にお使いいただくために、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、必要な時お読みください。

安全にお使いいただくために

- 誤った使用方法、管理不十分等による事故、または魚・水草などの生体の病気、死亡、枯死等については、弊社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- なお本品は品質向上のため、予告なく仕様変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

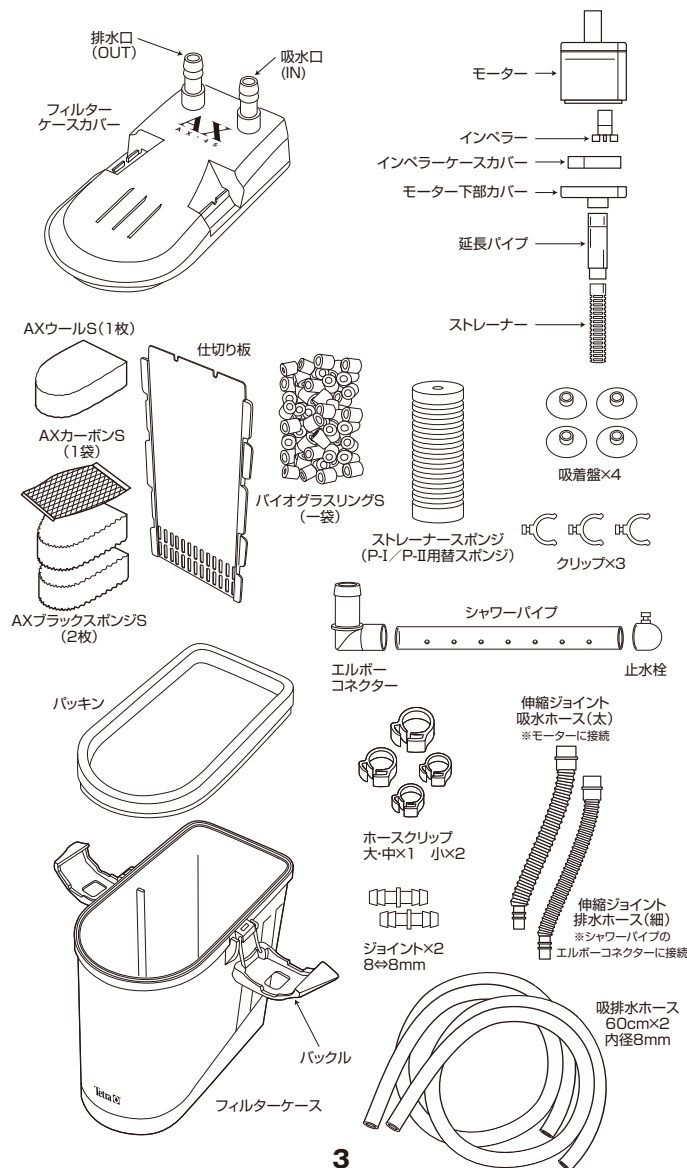
警告

- 水中に手を入れる時には前もって電源を切ってください。また、濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください。
- AC100V電源のみお使いください。また変圧器などをご使用しないでください。
- 異常が発生した場合はただちに電源を切ってください。また、メンテナンス、移動などの場合には前もって電源を切ってください。
- パソコンやテレビなどの家電製品の近くに水槽やフィルターなどを設置しないでください。
- プラグの埃や汚れを放置せず、コンセントから抜いて除去してください。安全のため定期的に除去をおすすめします。
- コンセントからプラグを抜くときは、コードを引っ張らないでください。手でプラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 電源コードは、挟んだり束ねたりしたまま使わないでください。また、スイッチの取り付けなどの改造をしないでください。
- プラグやコンセントに水がかからないように、プラグ近くのコード部に水切りたわみをつけてください。
- 定格オーバーや水漏れ感電事故などを防ぐため、タコ足配線や延長コードのご使用は避けてください。
- 子供がいたすらなどをしてしないよう十分にご注意ください。
- 引火性のもの(ガソリン、シンナーなど)の近くで使わないでください。

注意

- 梱包などについては万全を期しておりますが、購入後は早めに破損や部品不足などがないか確認願います。
- 運転前に接続が正しいかどうか再確認し、運転後は水漏れや運転異常がないかどうか少なくとも1時間は監視してください。
- 日本国限定、屋内仕様、観賞魚水槽専用ですので、それ以外に使用しないでください。
- 強度のしっかりした水平なところに設置してください。本体を横にしたり物を乗せたり被せたりしないでください。
- 電源コードやコイルは防水上、修理交換できない構造になっていますので大切に取り扱いってください。
- 本品には弊社純正の素材をご使用ください。またろ材の詰めすぎは流量を低下させますのでご注意ください。
- 本体同士の連結や複数の水槽間での連結循環、断続運転やタイマー運転等はしないでください。
- 各部の定期清掃や、パッキンなどの消耗品を定期的に交換することによって、故障を減らしモーターの寿命を延ばすことができます。
- 万一の故障や事故に備え、エアープンプによる通気や補助フィルターの併用を行ってください。
- 稚魚・小魚や衰弱魚はストレーナーに吸引されることがありますので十分に注意してください。
- ストレーナーは必ずセットしてご利用ください。セットしないで使用すると異物吸引により停止、故障の原因となります。
- 本体を洗浄する時、せっけん、洗剤を使用しないでください。
- ストレーナーの網目より小さな魚や砂は、フィルターに吸引されることがありますのでご注意ください。
- 正しい電源電圧周波数で使用してください。
- 目づまりや汚れによる流量低下は故障の原因となりますので、ストレーナーポンジやストレーナー部、モーター部やインベラー部、吸排水パイプ部は状況を見ながら定期的に掃除してください。
- 水槽の水位に注意してください。モーターを空回転させますと、故障の原因となります。
- 器具を本来の目的以外に使用しないでください。推奨されている製品もしくは当社製の付属品以外のものを接続すると、危険な状態になる場合があります。
- 0度以下の条件にさらされる可能性のある場所に器具を設置したり、保管したりしないでください。
- 作動前に、水槽にセット器具がきちんと設置されているか、水漏れがないか確認してください。
- コードは、つますいたり、引っ張られたりすることがないように取り付けセットに注意してください。
- 酸素消費量の多い飼育状況では、エアープンプの併用をおすすめします。
- 魚病薬等を使用する際は、AXカーボンを取り除いてください。AXカーボンが薬効成分を吸着してしまいます。
- ホースは必ずAX-45 Plus専用ホースをご使用ください。

各部の名称



製品仕様

品名	テトラ オートパワーフィルター AX-45 Plus
モーター流量(50/60Hz)	約318/390ℓ/時
適合水槽	51cm以下
ろ過槽容積	約1ℓ
定格周波数(Hz)	50/60Hz共通
定格消費電力(50/60Hz)	4.2/4.9W
使用電源	AC100V

交換ろ材・パーツ・オプション

交換ろ材

AXカーボンS/AXウルス (各1枚)
AXウルス 細かな汚れを、目の細かい素材で物理的にろ過します。AXカーボンS にごり、黄ばみ、悪臭を吸着します。
品番:78223

AXブラックスポンジS (2枚)
目の荒いスポンジ表面にろ過バクテリアを繁殖させ汚れを分解、ゴミなども物理的にろ過します。
品番:78222

バイオグラスリングS (500ml)
品番:78221
通気性多孔質のバイオグラスリングに繁殖したろ過バクテリアにより有害なアンモニア、亜硝酸を強力に分解して、安全な水にします。

P-I/P-II用替スポンジ
ろ過バクテリアを繁殖させ、生物ろ過を強化すると同時に、目に見えるゴミなどをフィルター本体に入る前に物理的にろ過します。
品番:77836

アクセサリ
テトラ EXパイプ/モータークリーナー
品番:78413
モーター部、シャワーパイプ部の洗浄に。
(品番:75740 テトラ ワンタッチフィルター プランでも代用できます。)

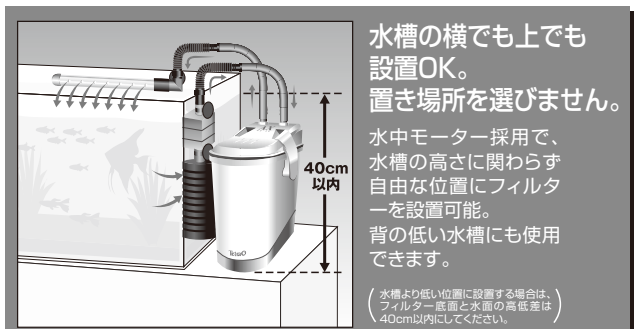
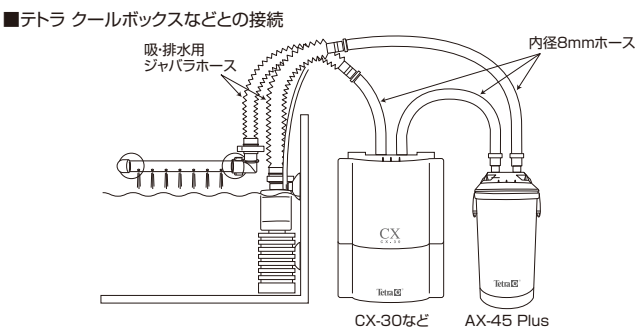
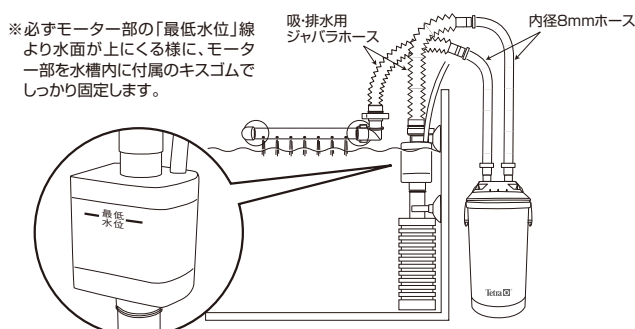
交換パーツ

品番	品名	内容物
78320	AX-30/45 パッキン	パッキン
78426	AX-45 シャワーパイプセット	シャワーパイプ、止水栓、エルボーコネクタ、クリップ×3、吸着盤×4
78429	AX-30/45 フィルターケース	フィルターケース
78459	AX-30/45 パックルセット	パックル×2
78462	AX-45 Plus用ホースセット	吸排水ホース×各1 ホースクリップ×4(大・小 各2)
78493	ジョイント 8⇄8mm	ジョイント
75762	インベラー AT-50/AX-45用	インベラー
75764	ストレーナーセット AT-50/60、AX-45/60用	延長パイプ、ストレーナー
75773	交換用モーター AT-50/AX-45用	モーター
78424	AX/EX用吸着盤(4個入)	吸着盤×4

※交換ろ材、オプションパーツのご購入は、本体ご購入販売店へお問い合わせください。

設置できる場所

下の図を参考に設置する場所を決めてください。



本品の底と水面との高差が40cm以上になると水圧で水漏れすることがあります。

保証書

※販売店様へのお買い上げ日、お手数料ですが、販売時に店名・販売日の記入をお願いします。

製品名	テトラ オートパワーフィルター AX-45 Plus		
お客様	おとところ	〒 TEL	
	おなまえ	様	
※お買い上げ日	保証期間	お買い上げより1年	
※販売店	所在地	店名	

- お買上後1年間の保証期間内に説明書にそって正常にご使用いただいたにもかかわらず、万一故障した場合には無料で修理・調整をいたします。修理・調整は、お買上店もしくは、弊社インフォメーションセンターにご連絡ください。
- 販売店名、お買上日は販売店のレシートでも代用できます。
- 次のような場合は、保証期間内でも適用外となります。
 - 1) 誤ったご使用や、不注意による故障または損傷(機種不適合も含む)
 - 2) 不当な修理や改造による故障または損傷
 - 3) 火災・水害・雷・地震などの天変地異や、停電等による故障または損傷
 - 4) 飼育動物による故障または損傷
 - 5) 本保証書に販売店名およびお買上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を書き換えた場合
 - 6) 本保証書を紛失された場合
 - 7) 消耗品(インベラー・ドライブマグネット、Oリング、吸排水ホース)、付属品、ろ材などの消耗による交換
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
- 本書は日本国内のみ有効です。

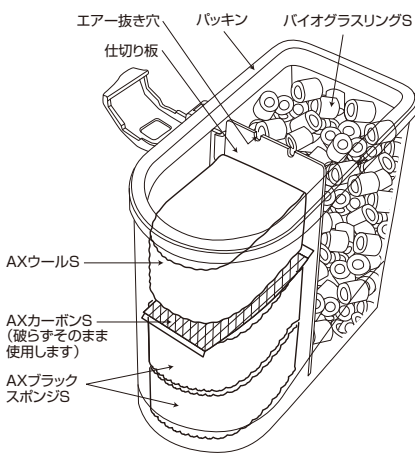
保証期間以降及び保証適用範囲外での修理・調整は有料となります。その場合も本保証書を添えて、お買上店もしくは弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

本品に万が一破損や部品不足などがありましたら、お早めに購入店が弊社までお知らせください。本製品に関するご相談は、購入店もしくは弊社の下記窓口までお願い致します。なお、修理等による預かり期間中、代わりのフィルターのご提供は致しかねますので、あらかじめご了承ください。

(弊社相談窓口)
テトラ インフォメーションセンター 電話 03(3794)9977
(受付日時)月～金曜日(土・日・祭日は休業)、午前10～12時、午後2～5時
※テープ案内に従ってご操作願います。回線混雑時は恐れ入りますが、お掛け直しをお願いいたします。
(手紙・修理申込品送付先)
〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルトイ藤ビル
テトラ ジャパン(株)テトラ インフォメーションセンター行
※お問合せや修理申込みの際は、機種名や購入日、水槽環境等についてお知らせください。
テトラ ホームページアドレス www.tetra-jp.com

設置方法

1. ろ材の確認とセット

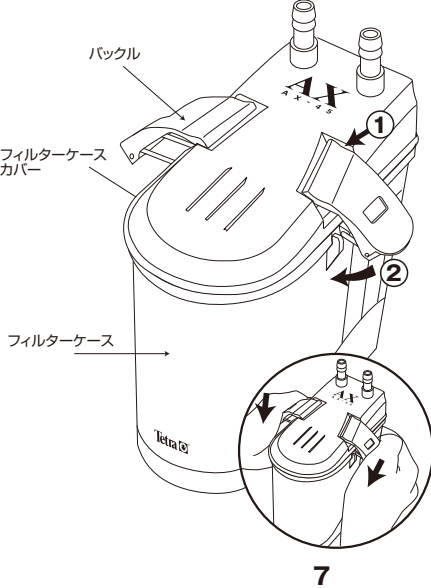


各種ろ材を取り出し、フィルターケース内部と各種ろ材、パッキンを軽く流水ですすいでから左図のようにセットしてください。
※バイオグラスリングはビニール袋から取り出して流水ですすいでください。

△注意
付属の専用ろ材以外のろ材を使用しないでください。目詰まりや漏水、故障の原因となります。

△注意
仕切り板のエア抜き穴はろ材などでふさがないようにしてください。

2. フィルターケースにフィルターケースカバーを取り付ける



1. フィルターケースにパッキンが確実に装着されていることを確認してから、フィルターケースカバーをフィルターケースにしっかり押し込みます。

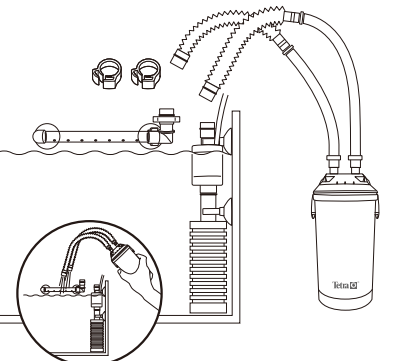
△注意
この時、パッキンの上のろ材の粉や異物がなければ確認してください。パッキンとフィルターケースカバーの間に異物が挟まると水漏れの原因となります。

2. 次にフィルターケースに付属しているバックルをフィルターケースカバーの①の部分にしっかり装着してから②の部分でパチンと音がするまでフィルターケースの側面に向かって倒します。

メンテナンス

約1ヶ月に1回程度、又はシャワーパイプからの流量が落ちてきた時は以下の要領にてろ材、及びモーター部を洗浄してください。

1. 電源を切り水槽内のホースを外す



モーター部のプラグをコンセントから抜き、電源を切ります。モーター部、シャワーパイプ部に接続している伸縮ジョイントホースのホースクリップを外してから、ホースを外します。
※本体、ホース、モーター/シャワーパイプ部を接続したまま、丸ごとバケツ等に取り出してから洗浄いただいても結構です。

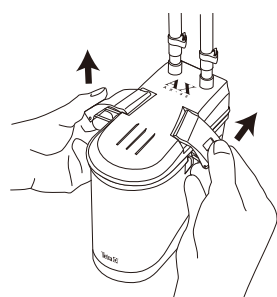
ホースクリップの外し方
両手でクリップの両側を持ちそれぞれを上下にスライドさせて外します。

※ホースを外した後、ホース内に残っている水はバケツなどに捨てるか、フィルター本体を水面より高い位置に持ち上げるなどして、水槽に戻してください。

△注意 水中に手を入れる際には前もってすべての器具の電源を切ってください。

2. ろ材の洗浄・交換

本体内の水を抜いた後、バケツなどの中でフィルターケースカバーを「設置方法の2.」の逆の手順で取り外し中のろ材を取り出します。



ストレーナー スポンジ (P-I / P-II 用 替 スポンジ)
水槽の水か、カルキを中和した水で軽くもみ洗いしてください。弾力がなくなりましたら交換してください。(目安: 約6ヶ月)

バイオグラスリング S
水槽の水かカルキを中和した水ですすいでください。表面の汚れ(ぬめりなど)が洗浄しても除去できなくなりましたら交換してください。(目安: 約1年)

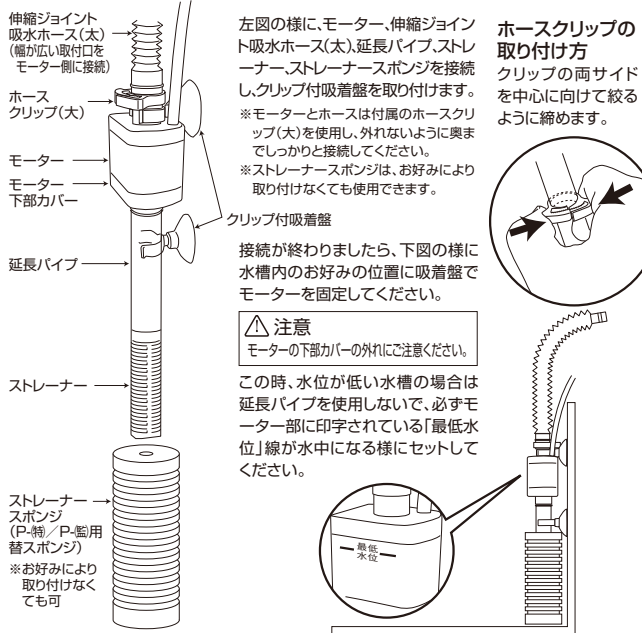
AXブラック スポンジ S
水槽の水かカルキを中和した水の中で軽くもみ洗いしてください。弾力がなくなりましたら交換してください。(目安: 約6ヶ月)

また、交換の際はろ過バクテリアの急激な減少を防ぐため2枚同時には行わず、1枚ずつ約1ヶ月の間隔を空けて交換してください。

AXカーボン S
1か月に1度の目安で交換してください。

AXウール S
1か月に1度の目安で交換してください。

3. モーター部、伸縮ジョイント吸水ホース(太)の設置



左図のように、モーター、伸縮ジョイント吸水ホース(太)、延長パイプ、ストレーナー、ストレーナー スポンジを接続し、クリップ付吸着盤を取り付けます。
※モーターとホースは付属のホースクリップ(大)を使用し、外れないように奥までしっかりと接続してください。
※ストレーナー スポンジは、お好みにより取り付けなくても使用できます。

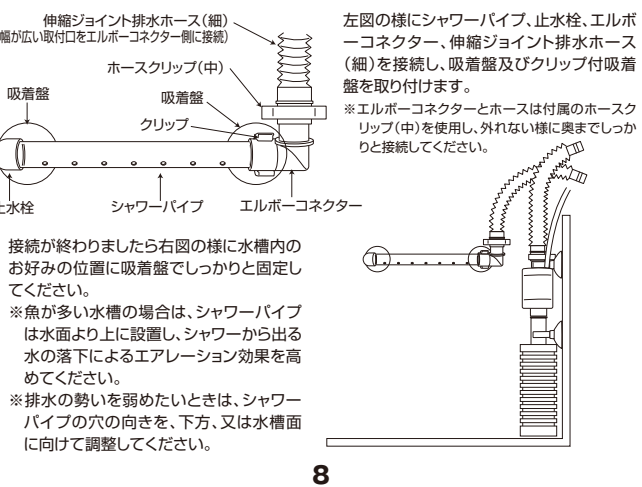
ホースクリップの取り付け方
クリップの両サイドを中心に絞るように締めます。

接続が完了したら、下図のように水槽内のお好みの位置に吸着盤でモーターを固定してください。

△注意
モーターの下部カバーの外れにご注意ください。

この時、水位が低い水槽の場合は延長パイプを使用しないで、必ずモーター部に印字されている「最低水位」線が水中になる様にセットしてください。

4. シャワーパイプ、伸縮ジョイント排水ホース(細)の設置



左図のようにシャワーパイプ、止水栓、エルボーコネクター、伸縮ジョイント排水ホース(細)を接続し、吸着盤及びクリップ付吸着盤を取り付けます。

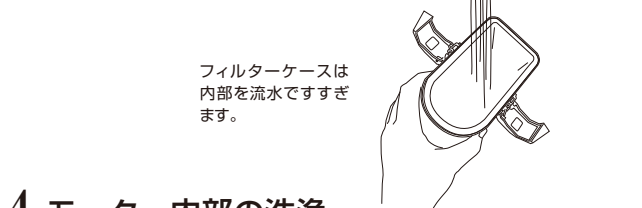
※エルボーコネクターとホースは付属のホースクリップ(中)を使用し、外れない様に奥までしっかりと接続してください。

接続が完了したら右図のように水槽内のお好みの位置に吸着盤でしっかりと固定してください。

※魚が多い水槽の場合は、シャワーパイプは水面より上に設置し、シャワーから出る水の落下によるエアレーション効果を高めてください。

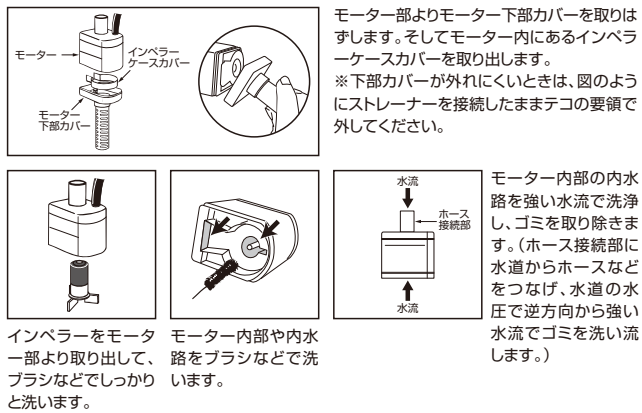
※排水の勢いを弱めたいときは、シャワーパイプの穴の向きを、下方、又は水槽面に向けて調整してください。

3. フィルターケースの洗浄



フィルターケースは内部を流水ですすぎます。

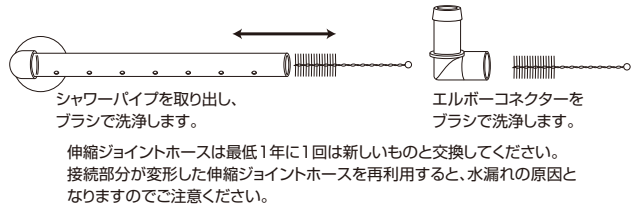
4. モーター内部の洗浄



モーター部よりモーター下部カバーを取りはずします。そしてモーター内にあるインベラーケースカバーを取り出します。
※下部カバーが外れにくいときは、図のようにストレーナーを接続したままテコの要領で外してください。

モーター内部の内水路を強い水流で洗浄し、ゴミを取り除きます。(ホース接続部に水道からホースなどをつなげ、水道の水流で逆方向から強い水流でゴミを洗い流します。)

5. シャワーパイプの洗浄、ホースの交換



シャワーパイプを取り出し、ブラシで洗浄します。

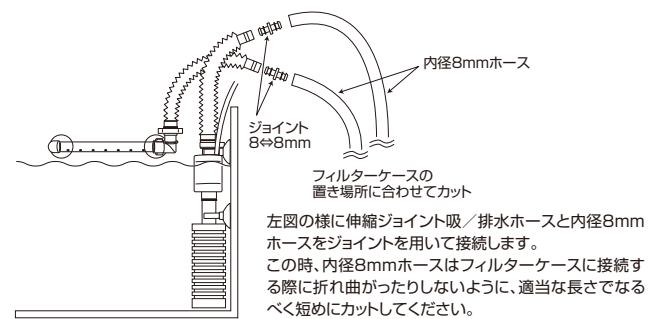
エルボーコネクターをブラシで洗浄します。

伸縮ジョイントホースは最低1年に1回は新しいものと交換してください。接続部分に変形した伸縮ジョイントホースを再利用すると、水漏れの原因となりますのでご注意ください。

6. 再セット

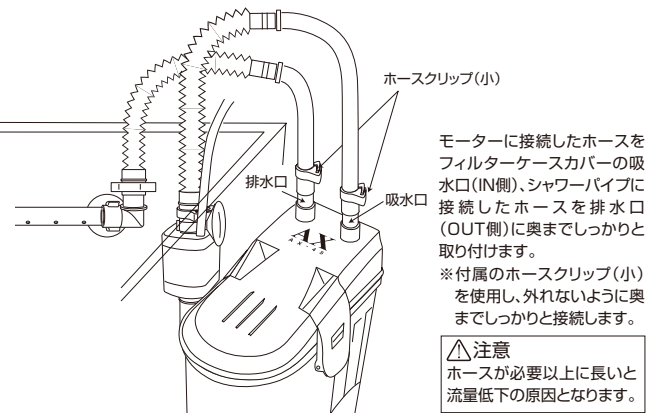
逆の手順で、設置方法を参考にしながら取り付けます。この時フィルターケース内の水は完全に抜いてからセットしてください。
また、再セット後は各接続部やフィルターケースとフィルターケースカバーの間に水漏れがないかを確認してください。
さらに、30~60分後にフィルターが正常に作動し、水漏れがないかを再度確認してください。

5. 伸縮ジョイント吸水/排水ホースと内径8mmホースを接続する



左図のように伸縮ジョイント吸水/排水ホースと内径8mmホースをジョイントを用いて接続します。この時、内径8mmホースはフィルターケースに接続する際に折れ曲がったりしないように、適当な長さでなるべく短めにカットしてください。

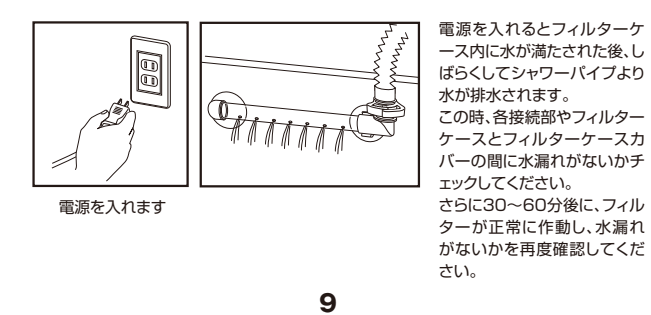
6. 吸水ホース、排水ホースをフィルター本体に接続する



モーターに接続したホースをフィルターケースカバーの吸水口(IN側)、シャワーパイプに接続したホースを排水口(OUT側)に奥までしっかりと取り付けます。
※付属のホースクリップ(小)を使用し、外れないように奥までしっかりと接続します。

△注意
ホースが必要以上に長いと流量低下の原因となります。

7. モーター部のプラグをコンセントに差し込み電源を入れる



電源を入れるとフィルターケース内に水が満たされた後、しばらくしてシャワーパイプより水が排水されます。この時、各接続部やフィルターケースとフィルターケースカバーの間に水漏れがないかチェックしてください。
さらに30~60分後に、フィルターが正常に作動し、水漏れがないかを再度確認してください。

故障・異常の見分け方と処置方法

△注意 モーター部に砂や異物が詰まると止まります。下記を参照に処置してください。

現象	原因	処置方法
フィルターケースカバーが装着できない	パッキンが正常にセットされていない。	パッキンをフィルターケースの縁に沿って正常にセットしなおします。
ろ材の詰めすぎ	ろ材の詰めすぎ。	余分なろ材を取り除きます。
ホースが接続できない	吸水/排水ホースが違っている。	吸水側に太いホース、排水側に細いホースを接続します。
フィルターケースカバーとフィルターケースの間から水が漏れる	パッキンが正常にセットされていない。	パッキンをフィルターケースの縁に沿って正常にセットしなおします。
	パッキンとフィルターケースカバーの間に異物が挟まっている。	パッキン、及びフィルターケースカバーに異物が付着していないか点検します。
フィルターケースカバーに接続しているホースから水が漏れる	ホースが古くなり劣化している。	新しいホースと交換します。
モーターが回転しない	電源が入っていない。	電源を入れる。
	フィルターケース内に水が入っている。	フィルターケース内の水は完全に抜いてください。
	インベラー部やモーター内部、またはモーター内水路にゴミや水アカが詰まっている。または細かい砂やろ材など異物を巻き込んでいる。	インベラー部やモーター内部、またはモーター内水路のゴミや水アカを取り除くために分解をうします。(P11参照)また、細かい砂などの異物を吸い込まないように注意してください。
	インベラー部に糸や毛などが巻きついている。	糸や毛などを取り除きます。
	インベラー/マグネットが軸を中心にスムーズに回転していない。	軸とインベラー/マグネットの間にカルシウム等のミネラル分が付着しているのを取り除きます。(モーターごと食用酢に数時間浸してから強い水流中でよく洗う。)
	水槽の水位が低い。	モーター部の「最低水位」線まで水を満たします。
流量が弱まる	ろ材が目詰まり	ろ材を取り出し洗浄、又は交換します。
	ストレーナー部やインベラー部、モーター内部にゴミや水アカが詰まっている。	ストレーナー部、インベラー部、モーター内部を隅々までそうじします。(P11参照)
	ホース内部、シャワーパイプ内部の汚れ	ホース内部、シャワーパイプ内部を洗浄します。
	ストレーナー スポンジ (P-I / P-II 用 替 スポンジ)が目詰まりしている。	ストレーナー スポンジを洗浄します。
	指定外のろ材を使用している。又は他の装置を接続している。	指定のろ材に交換します。他の装置との接続を止めます。
	モーター内のインベラーが劣化している。	インベラーを交換します。
異常音がする	インベラー部が破損していないかチェックします。	破損している場合、交換します。
	モーター下部カバーがしっかりセットされていない。	モーター下部カバーをしっかりセットします。

※上記に該当しない場合は、テラ製品販売店またはテラ インフォメーションセンター (P6参照) にご相談ください。
●品質向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。予め、ご了承くださいませようお願い申し上げます。